

平成28年第11回

幸手市教育委員会定例会会議録

招 集 期 日	平成28年11月10日(木)午前9時30分					
開 会 場 所	西公民館 2階 第一・二講座室					
開会の日時・宣告者	平成28年11月10日(木)午前9時30分			山西 実		
閉会の日時・宣告者	平成28年11月10日(木)午後0時2分			山西 実		
出席 状況	職 名	氏 名	摘 要	職 名	氏 名	摘 要
	教育長	山西 実	出席	教育委員	中根 政美	出席
	職務代理者	赤川 昌行	出席	教育委員	前田 一郎	出席
	教育委員	尾島 紗緒里	出席	教育委員	満木 信吉	欠席
				書記:木村 博・熊田 貴子		
議 事 参 与 者	職 名	氏 名	職 名	氏 名		
	教育次長	大澤 一男				
	総務課長	関根 一勝				
	学校教育課長	森 祥一				
	社会教育課長代理 (社会教育課主席主幹)	藤河 克浩				
	スポーツ振興課長	関根 智裕				
	吉田幼稚園長	麻生 偉佐男				
	西公民館長	市川 孝之				
	社会教育課主席主幹	原 太平				

会議事件名	顛末
<p>開 会 午前 9 時 30 分</p> <p>日程第 1 西公民館の運営状況 等について</p>	<p>教育長 開会を宣する。</p> <p>西公民館長 西公民館の運営状況等について、資料により説明する。 《質疑》</p> <p>赤川職務代理者 今年から職員が配置されたが、平成 27 年度の事業実施状況を見ると「楽しい実用習字講座」が大盛況だったように思う。今年度、西公民館ではこの講座を計画していないようだが、実施する予定はないのか。また、今年度は「郷土芸能大会」を共催で実施したということだが、昨年度共催しなかった時と比べて良かった点を教えてほしい。</p> <p>西公民館長 「楽しい実用習字講座」については昨年度実施した際、すぐ定員に達した。今年度は他館と重複しないよう 5 館で調整した結果、西公民館では実施しないことになった。 また「郷土芸能大会」については、郷土芸能保存会と共催で行ったところ、昨年度までと比べて、より広範囲に開催を周知できた。内容については、昨年と違いはないが、公演が終わった後のお楽しみ抽選会の景品内容を充実させ、品数を増やした。</p> <p>赤川職務代理者 景品に係る代金は、公民館の予算から出されているのか。</p> <p>西公民館長 公民館の予算からではなく、保存会の補助金の中から出している。</p> <p>赤川職務代理者 他館で実施する講座と同じ講座を実施しないというのではなく、特に盛況であった講座は、地域の皆さんが参加できるように、どの館でも実施を計画していただきたい。</p> <p>西公民館長 今後、館長会議で見直し、検討してまいりたい。</p> <p>尾島委員 実施状況に事業が載っているが、今後も続けてほしい。また、これだけ多くの事業を行うので、地域の方が多く参加で</p>

	<p>きるように周知してほしい。</p> <p>前田委員 様々な講座を実施していると思う。「主催事業」と「講座」の利用者数等が資料に掲載されているが、「主催事業」と「講座」との違いは何か。</p> <p>西公民館長 明確な定義付けができていなかったなので、この定義の仕方については、今後の館長会議にて見直してまいりたい。</p> <p>中根委員 開館から 31 年経過した中で、施設もきれいで、来館者を迎える姿勢を感じる。今後も利用者が増えるように運営してほしい。</p> <p>今後「ハザードマップの見方と活用」の事業が予定されているようだが、これは大変重要な事業だと思う。十分にこの事業の意義を周知していただき、多くの方が参加できるようにお願いしたい。</p>
<p>日程第 2 前回会議録承認</p>	<p>教育長 前回会議録の内容について質問を求める。 <<質疑>> 質疑なし。 <<承認>> 全員異議なく承認。</p>
<p>日程第 3 協議事項 1 これからの学校教育の動向について</p>	<p>教育長 今回は、これからの学校教育の動向と幸手市の児童生徒の学力・学習状況の現状について、協議をさせていただければと思う。学校教育課長より説明させていただく。</p> <p>学校教育課長 資料を基に説明。 <<質疑>></p> <p>前田委員 市内の状況はわかった。去年は、今回のような話はあったのか。</p> <p>学校教育課長 昨年度は、ここまで細かい協議はなかった。</p> <p>前田委員 36 ページにある「学習状況の到達目標」について、「児童</p>

生徒の算数・数学の『伸びた児童生徒の割合』60%以上を達成できるよう、一層の指導体制の改善を図る」とあるが、今年度と昨年度とを比べた時に60%以上伸びているのか。

学校教育課長

今年度は昨年度より若干低くなっている。

前田委員

60%以上の「伸び」を達成するというのは素晴らしい目標だが、ここまで具体的に言ってしまって、来年度は大丈夫なのか。

学校教育課長

目標を達成できるように、取り組んで参りたい。

前田委員

これは保護者が望んでいることなので、ぜひ、この数字を達成できるよう励んでほしい。子ども達の学力の向上は、保護者の願いでもあると思う。来年度も、10月頃に公表されるのか。

学校教育課長

10月頃を予定している。

赤川職務代理者

これからコミュニティスクールやチーム学校、アクティブラーニング等を推進していくためには、学校の教職員だけでなく、地域の方や専門的な知識を持った方にも協力していただく必要があると思う。また、教材研究のために多くの時間が必要となり、教材教具のお金も必要になると思う。中央教育審議会の答申内容を推進するためには教育予算がもっと必要になるのではないか。

また、アフタースクールで宿題をやることになっているが、宿題を通して家庭での学習環境を定着させようとするねらいは、どうなるのか。家庭学習をどのようにさせるかを含めて、子どもの家庭での望ましい過ごし方を保護者や家庭だけではなく、今以上に多方面に働きかけて、協力をお願いできたらと思う。

学校教育課長

「幸手市家庭学習宣言」を保護者への啓発資料として配布し、家庭と学校とが協力しあって子ども達を育てていければと考えている。

教育長

「幸手市家庭学習宣言」のうち、「幸手市の家庭学習の現

状」で、小学校では宿題をしているという子は以前より伸びているが、中学校では低迷している。例えば、40人のうち、1人宿題をやってこなかったとなると、その1人の子は恥ずかしいと思うが、40人中20人が宿題をやってこなかったということであれば、宿題をやらないことが当たり前という感覚になってしまう。

また、今日は満木委員が欠席だが、満木委員より資料を預かっているので、配付させていただいた。

中根委員

少子高齢化社会であり、こうした施策を着実に進めることが重要と考える。

学力向上については、幸手市は良く取り組んでいると考える。「幸手市家庭学習宣言」の冊子（学校教育課作成）も、よくできている。これをどのように活用するかが重要である。学力向上には、教員の指導力、地域・家庭の教育力、子どもの学習意欲が重要である。

幸手市では、子ども達の学力の開きが課題であるので、それを見据えながら取り組んでいただきたい。

また、携帯電話やスマートフォンの利用者はゼロにはならないと考える。時間を決めて勉強するなど、ルールを作ることが重要かと考える。どう改善するか、工夫して取り組んでほしい。

尾島委員

「幸手市家庭学習宣言」は目を引くものと思う。これを読んで、内容がわかりやすく、家庭学習という言葉がよくわかった。保護者の不安を取り除ける資料だと思う。

前田委員

「幸手市家庭学習宣言」については、尾島委員のおっしゃるとおりだと思う。学習が習慣化されていない子の学力を伸ばすということについてはどう考えるのか。家庭での学習に学校が踏み込んでしまってよいのか。

学校教育課長

課題のある子については、家に帰って何もしないため、保護者との関わりが大きいと思う。保護者も家庭学習に関わってほしいというメッセージとして、この「幸手市家庭学習宣言」を使ってほしい。

教育長

家庭学習に関して、PTAで話題になっていることはある

<p>日程第 4 議 事 議案第 19号 教育委員会の事務に関する点検及び評価報告書について</p> <p>議案第 20号 平成 28 年度幸手市一般会計補正予算（第 4 号）教育費の要求について</p>	<p>か。</p> <p>尾島委員 P T Aで話題になるのは、スマートフォンの適切な使用方法や、学校での人間関係についてであった。学校に行く意味がわからない、または、勉強する意味がわからないなどという疑問が、子ども達から多く出るようになったと感じる。また、スマホ依存が不登校につながっており、学校に来て、教室で座って授業を受けてほしいという、先生方の声も聞いている。家庭学習を徹底することが一番と思う。生活習慣だったら、家庭の中で保護者が協力することが大事だと考える。家庭学習については、特に話題はなかった。</p> <p>赤川職務代理者 「幸手市家庭学習宣言」を作るために、相当な労力をかけたことと思う。せっかく作成したのだから、今後、有効に活用してほしい。</p> <p>中根委員 子ども達の学力の開きの問題を見据えながら、学力向上に取り組んでほしい。</p> <p>教育長 学校経営上では児童生徒の暴力行為等について、大きな生徒指導上の問題の報告は受けていない。市内小中学校では、以前のような学校の荒れは解消し、落ち着いた学校生活が創出できている。今後はいかに学力に結びつけていくかが、課題である。</p> <p>総務課長 議案書により説明する。 《質疑》 質疑なし。 《採決》 全員賛成により原案どおり議決。</p> <p>教育次長 議案書により説明する。</p>
--	---

<p>日程第 5 1 次回定例会の 日程について</p>	<p>11 親子で楽しいケーキ作り体験講座 12 工事 13 10月の利用状況</p> <p>社会教育課主席主幹（社会教育課長代理）（図書館）</p> <p>1 報告事項 2 利用状況 3 今後の事業予定 4 予約の多い図書 5 購入図書リスト</p> <p>スポーツ振興課長</p> <p>1 幸手市民体育館主催事業 2 武道館主催事業 3 市内体育施設の利用状況・主な行事予定 について資料により説明する。</p> <p>《質疑》なし</p> <p>総務課長</p> <p>12月15日の定例会終了後、午前11時から市長を交えて総合教育会議を開催する予定である。定例会の後に総合教育会議を行い、その後給食試食となる。幸手市の教育行政について、総合教育会議の議題として予定している。当日は、幸手市の教育行政について定例会でご協議いただいたことをふまえて、総合教育会議にて議題として話し合ってくださいことになる。通常どおり9時30分からの開催だと十分な協議ができないため、定例会を9時からの開始とさせていただきたいが委員のご都合はどうか。</p> <p>教育長</p> <p>各委員の意見を調整した結果、12月の定例会については、次のとおり決定する。</p> <p>第12回教育委員会定例会 日時 平成28年12月15日（木） 午前9時～ 場所 西中学校 2階 会議室</p> <p>第1回総合教育会議 日時 平成28年12月15日（木）</p>
--	---

<p>閉 会 午後0時2分</p>	<p>午前11時00分～ 場所 西中学校 2階 会議室 ※給食試食有り</p> <p>教育長 閉会を宣す。</p>
------------------------------	---

<p>他 特 に 重 要 と 認 め る 事 項</p>	<p>な し</p>
	<p>上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p style="text-align: right;">平成28年12月15日</p> <p style="text-align: center;">教 育 長 山 西 実</p> <p>署名</p> <p style="text-align: center;">署 名 委 員 中 根 政 美</p>